

【6】相浦地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい相浦のまちにするために、地域の人々が、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加者の皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

第1回

テーマ：地域のことを見つめ直そう！

～ 地域について考えるきっかけづくり ～

日 程：平成19年5月19日（土）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは相浦地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う相浦地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



【よかところ】

- 自然がいっぱい
- 施設が充実している
- 人が温かい

【気になるところ】

- 海や川が汚くなってきている
- 危険運転により歩行者が危ない
- 近所のつながりが薄くなってきている

\\ 皆さんも相浦地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょう！ //

問1 「九十九島の数調査研究会」が平成11年11月から平成13年3月までに行った調査の結果、九十九島にはいくつの島があったでしょうか？

- ①170 ②200 ③208

問2 「城島健司ベースボール記念館」の壁に展示されている、ダイエーホークス時代の城島選手の写真の面積はどれくらいでしょうか？

- ①16㎡ ②26㎡ ③37㎡

問3 「九州電力相浦発電所」の煙突の高さは何mでしょうか？

- ①53m ②99m ③180m



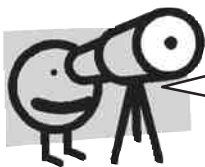
※答えはP8の下にあります。

第2回

テーマ：地域みんなにできることを探そう！
～ 小さなことでも地域のために～

日程：平成19年6月16日（土）

内容：●グループ対抗発想ゲーム
●気になり具合診断
●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの関心が高い問題を選びました。

さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域みんなにできることはないのか」が話し合われました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。

【問題】

ごみのポイ捨てで
海や川が汚くなっている



【“みんなにできること”の意見】

- 各自がマナーを守る
- 地域で清掃活動を行う

参加した皆さんの感想から

◎こんなに気になることがあるなら、みんなで協力してできることをやれば
いいと思います。

◎この場で終わらせることなく、相浦地区の住民の一人として今後の生活に
活かしていきたいと思います。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。



**まずは、相浦地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという
気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。**



この“お茶の間トーク”での意見を基に、福対協が中心となってまとめた、
次のページからの“みんなの力でできること”をぜひ実行していきましょう！